

【平成26年度三重県農村青少年意見・プロジェクト発表会開催】

平成26年11月12日に、本県農業研究所で、三重県農村青少年クラブ連絡協議会が「平成26年度三重県農村青少年意見・プロジェクト発表会」を開催しました。発表会には、クラブ員18名、関係者7名が集まりました。

意見発表は、日頃の営農や生活、地域活動などについて、自らの体験を通じて得られた意見や農業の将来へ向けた提言、想いを発表するもので、プロジェクト発表は、クラブ員が自ら創意工夫した研究活動や地域活動に基づき、取組内容や成果、今後の展望などを発表する場です。

今回は、意見発表2地区（伊勢志摩地区と伊賀地区）、プロジェクト発表1地区（伊賀地区）の計3者の発表がありました。意見発表では、それぞれが農業にかける想いや将来の希望について発表し、プロジェクト発表では伊賀地区の代表者が、クラブ員皆で取り組み、年を重ねるごとにパワーアップした「田んぼアート」の取組について発表しました。

発表会の後は、審査の時間を利用して「ここがヘンだよ4H」というテーマで、青少年クラブの活動について日頃感じることについてグループ別の意見交換を行いました。もっと多くの人に参加してほしいという意見や、青少年クラブの知名度を上げたいという意見のほか、会議場所をもっと便利な所にすれば参加しやすいといった意見が出ました。改善できる点は早速次の活動時から実践していくことになりました。

発表の審査は難航しましたが、内容が整理されていて想いがよく伝わった点が評価され、伊賀地区のクラブ員が三重県知事賞を受賞しました。また、中学生も巻き込んだ伊賀地区のプロジェクト活動が三重県農林水産支援センター理事長賞を受賞しました。伊勢志摩地区の発表者には、審査員から「発表態度が明るく分かりやすかった。今後も地域農業の担い手として頑張ってもらいたい」との賛辞がありました。

伊賀地区の代表者2名は、1月に愛知県で開催される「東海ブロック農村青少年会議」で、三重県代表として発表します。今回の発表内容をさらにブラッシュアップして、全国大会への出場権を獲得することを期待しています！



伊勢志摩地区代表の意見発表



伊賀地区代表の意見発表



伊賀地区のプロジェクト発表